

(様式 1-3②)

山元町復興交付金事業計画 復興交付金事業等（宮城県交付分）個票

平成24年1月時点

※本様式は1-2②に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	1	事業名	埋蔵文化財発掘調査事業	
事業番号	A-4-1		事業実施主体	宮城県
交付期間	平成24年度		総交付対象事業費	7,314（千円）
事業概要				
<p>本事業は、埋蔵文化財の取扱いを決めるための試掘・分布調査（保護調整のための調査）、及び個人・零細企業・中小企業等が実施する事業に伴う確認調査・本発掘調査（記録保存のための調査）を行うものである。事業は宮城県と山元町が共同で実施するが、宮城県は埋蔵文化財の取扱いを決めるための試掘・分布調査、山元町は個人・零細企業・中小企業等が実施する事業に伴う確認調査・本発掘調査を行うこととしている。</p>				
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください				
東日本大震災の被害との関係				
<p>東日本大震災により被災した市町村が策定した復興事業及び被災した個人、零細・中小企業の事業が埋蔵文化財包蔵地（遺跡）の範囲に含まれる又は隣接する場合、発掘調査等を実施する必要がある。上記事業に係る発掘調査等を当該事業で迅速に行うことにより、事業者の負担を軽減するとともに、地域の早期復興を推進するものである。</p>				
関連する災害復旧事業の概要				

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
直接交付先	
基幹事業との関連性	

(様式 1-3②)

山元町復興交付金事業計画 復興交付金事業等 (宮城県交付分) 個票

平成 24 年 1 月時点

※本様式は 1-2②に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	2	事業名	農山漁村地域復興基盤総合整備事業 (水利施設整備事業)
事業番号	C-1-1	事業実施主体	宮城県
交付期間	平成 24 年度～平成 27 年度	総交付対象事業費	694,700 (千円)
事業概要			
<p>町復興計画におけるいちご団地等の新たな農業地域づくり, 既存農地の集約等による収益性の高い農業生産を図るため, 津波等で被災した基幹的農業用排水施設である排水機場等の整備, 機能向上対策を行い, 地域農業の復興を加速化させるもの。</p> <p>また, 本施設の整備による排水対策を講じることにより, 安全・安心な農村の形成に寄与するもの。</p>			
地区名	牛橋地区		
排水路工	L = 390m		
排水機場改修	1 カ所		
受益面積	A = 455.3ha		
末端支配面積	A = 102.7ha		
山元町震災復興計画			
該当箇所: P23 農業【復旧期】, P38 河川・排水【再生期】			
概要: 損壊した農業用排水施設の復旧 津波により被災した排水路の復旧とともに町内全域の排水路を見直し, 町全体の総合的な排水対策を推進			
東日本大震災の被害との関係			
町震災復興計画に基づき, 津波等により甚大な被害を受けた沿岸地域の農地・農業用施設の整備を実施することで, 迅速な復興に資するもの。			
関連する災害復旧事業の概要			
新牛橋排水機場	N = 1 カ所		
牛橋左岸承水路	L = 538m		
農地	A = 455ha		

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
直接交付先	
基幹事業との関連性	

(様式 1-3②)

山元町復興交付金事業計画 復興交付金事業等 (宮城県交付分) 個票

平成 24 年 1 月時点

※本様式は 1-2②に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	3	事業名	農山漁村地域復興基盤総合整備事業 (復興整備実施計画)										
事業番号	C-1-2	事業実施主体	宮城県										
交付期間	平成 24 年度	総交付対象事業費	46,000 (千円)										
事業概要													
<p>津波により被災 (浸水) した農山漁村地域の復興を目的に行う農地等の生産基盤整備 (区画整理 A=1,100ha) 事業の実施計画策定を行う。単なる原形復旧だけではなく、大区画化により農地の面的な集約, 経営の大規模化・高付加価値化を行い, 収益性の高い農業経営の実現を目指し, 復旧・復興を加速化させるもの。</p> <p>地区名 山元地区 面積 A=1,100ha</p> <p>山元町震災復興計画 記載箇所: P23①農業【復旧期】 概要: ほ場の大区画化・利用集積による生産性の向上, 担い手の育成等の推進</p>													
東日本大震災の被害との関係													
<p>地震に伴い発生した津波により, 当該農地及び農業用排水施設が壊滅的な被害を受けており, 単なる原形復旧だけではなく, 農地の大区画化による農地集積・集約を図り, 効率的な土地利用と営農方式の導入による地域農業の再構築を行う。</p>													
関連する災害復旧事業の概要													
<table><tr><td>農地除塩</td><td>A=1346.2ha</td><td>C=574,600 千円</td></tr><tr><td>農地復旧 (津波被災)</td><td>A=1132.7ha</td><td>C=6,272,742 千円</td></tr><tr><td>農業用排水施設</td><td>N=50 カ所</td><td>C=2,413,931 千円</td></tr></table>					農地除塩	A=1346.2ha	C=574,600 千円	農地復旧 (津波被災)	A=1132.7ha	C=6,272,742 千円	農業用排水施設	N=50 カ所	C=2,413,931 千円
農地除塩	A=1346.2ha	C=574,600 千円											
農地復旧 (津波被災)	A=1132.7ha	C=6,272,742 千円											
農業用排水施設	N=50 カ所	C=2,413,931 千円											

※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
直接交付先	
基幹事業との関連性	

(様式 1-3②)

山元町復興交付金事業計画 復興交付金事業等 (宮城県交付分) 個票

平成 24 年 1 月時点

※本様式は 1-2②に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	4	事業名	被災地域農業復興総合支援事業 (山元町いちご団地化整備事業)	
事業番号	C-4-1		事業実施主体	山元町
交付期間	平成 23 年度		総交付対象事業費	65,960 (千円)
事業概要				
<p>津波により町の基幹産業である農業は甚大な被害を受けたことから、生産施設や農業用共同利用施設を町が整備し、被災農家に貸借することにより、町の特産品である「仙台いちご」をはじめとした農産物の生産体制の再生を図るもの。</p> <p>山元町いちご団地化整備 測量設計費 65,960 千円</p> <p>※山元町震災復興計画該当箇所及び概要</p> <ul style="list-style-type: none">・ 6 復興のポイントと方向性- (2) 産業-①農業◆山元町のブランド「仙台いちご」の復興・ 農免農道を新たな「ストロベリーライン」と位置付け、大型ハウスやパイプハウスが連担する畑団地化を図ります。				
東日本大震災の被害との関係				
<p>津波被害により、町の基幹産業である農業は甚大な被害を受けた。特に、沿岸部に生産を展開していた特産品のイチゴについては、施設の初期投資が大きいことから早期の復興が困難となっている。そこで、町が生産施設等を整備し、被災農家に貸借することにより、農業の早期の復興を促進するものである。</p>				
関連する災害復旧事業の概要				

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
直接交付先	
基幹事業との関連性	